

2人にちは



News from the city council

No.116

令和 4年5月

豊前市議会です



市の花「ツクシシャクナゲ」

1月臨時会(1/21)・3月定例会(3/2~3/23)主な内容

目次
CONTENTS

議案の概要/令和4年1月臨時会議案審議結果	2~4P
令和4年3月定例会議案審議結果	5P
一般質問	6~12P
その他	13P
トピックス・編集後記	14P



議会へのご意見をお寄せください

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-8137 (直通)

ホームページ/<https://www.city.buzen.lg.jp>

議案の概要

第1回臨時会

令和4年第1回臨時会は、1月21日の1日間の会期で開催されました。

臨時会には、市長より補正予算1件が提出され、原案どおり可決されました。なお、12月議会から継続審査となっていた議案1件は、原案どおり可決されました。

第2回定例会

令和4年第2回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開催されました。

本定例会初日に、市長より条例案件6件、当初予算9件、補正予算3件、その他の案件2件の合計20件、また、一般質問3日目に、議員より、意見書案2件と議会運営委員会より、決議案1件が提出されました。決議案第1号については、原案どおり可決されました。

それぞれ所管の常任委員会
で慎重に審査され、原案どお

り可決されました。

なお、議案第4号、議案第12号について、反対討論がありました。

最終日には、文教厚生委員会より、意見書案1件が提出され、原案どおり可決されました。

また、市長より人事案件1件が提出され、原案どおり、同意されました。

同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。(敬称略)

■豊前市監査委員

豊前市大字荒堀

梅丸 晃



継続審査分

1月21日臨時会にて、『豊前市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について』は可決されました。

豊前市老人福祉センター(汐湯の里)の老朽化に伴う、当施設の廃止については、前定例会(12月議会)からの継続審査でありました。

執行部には右記の申し入れを行い、賛成多数で可決されました。

文教厚生委員会申し入れ事項(臨時会)

◎老人福祉センターの廃止後については、当センターの機能を維持するよう最大限努力すること。特に、カラオケ・湯船の深さ・バス停留所の新設について配慮すること。

◎福祉施設の廃止など、市民にとって影響の大きな案件については、しっかりとした計画を立て、十分な説明、周知期間を設けること。また、代替案を慎重に検討し、利用者が納得できる内容となるよう努力すること。

令和4年1月臨時会 議案審議結果

「○」………… 賛成 「●」………… 反対

「議長」…… 議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	梅丸	村上	為藤	内丸	秋成	郡司	黒江	平田	福井	鎌田	岡本	尾澤	爪丸	賛成	反対
			晃	勝二	直美	伸一	英人	八千代	哲文	精一	昌文	晃二	清靖	満治	裕和	成	対
議案第55号	【12月議会からの継続審査分】 豊前市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	議長	欠席	9	2
議案第1号	令和3年度豊前市一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	欠席	10	1

令和4年度

一般会計当初・補正予算

総額126億1,808万2千円

予算決算委員会で
3日間慎重審査

3月定例会では、17・18・22日の予算決算委員会で「令和4年度一般会計予算」「令和4年度一般会計補正予算」の審査を行いました。予算決算委員会は、予算の細部にわたり市側に質問や指摘などを行い、慎重に審査を行いました。

令和4年度一般会計当初予算の概要

《一般会計当初予算》 123億5,660万円

[対前年度+1億7,207万円(+1.4%)]

【最近5カ年の本市一般会計当初予算の対前年度伸び率】

H30	R1	R2	R3	R4
▲1.8%	+9.0%	▲0.5%	▲1.5%	+1.4%

《主な要因》

1. 補助費等(新型コロナウイルス感染症関連補助費の減) ▲1億4,976万円
2. 投資的経費(保育・教育施設整備事業、道路新設改良事業の増) +3億2,337万円

令和4年度一般会計補正予算の概要

《一般会計補正予算》 2億6,148万2千円

《主な事業》

◇PCR検査等費用補助金	+6,480千円
◇インフルエンザ予防接種助成金	+4,866千円
◇新規就農希望者研修支援事業補助金	+3,000千円
◇プレミアム商品券発行事業	+25,887千円
◇商店街スタンプラリー事業	+5,167千円
◇サテライトオフィス整備委託料	+84,525千円
◇観光施設支援事業	+3,600千円
◇総合交流促進施設整備事業	+27,500千円
◇修学旅行キャンセル料補助金(小・中学校)	+2,500千円
◇市民会館費	+22,823千円
◇多目的文化交流センター費	+23,600千円

3月定例会での常任委員会の申し入れ事項

産業建設委員会

◎人口増対策のため、上下水道整備及び加入促進を積極的に推進すること。

文教厚生委員会

◎国保税については、滞納者の経済状況を十分確認し、収納率向上に努めること。

◎市バス事業については、現状をしっかりと精査、具体案を出し、一般会計からの繰り入れ圧縮に努めること。

総務委員会

◎住宅新築資金等貸付事業については、引き続き貸付金の回収にしっかりと努めること。

◎市営駐車場の利用料金については、近隣の状況を確認し、特に三毛門駅の駐車場については、利用者の利便性向上に努めること。

予算決算委員会

◎今委員会での答弁においては、市長をはじめ、部長及び課長以下の連携がとれていない状況が多々見受けられた。今後は、市長、職員間の連携を密にし、部長制度が有効に機能するよう努めること。

◎予算を提案する際には、事業概要及び積算根拠の資料を準備することは基本である。職員は緊張感を持ち、議員の質問に即座に回答できるよう、しっかりとした準備をして委員会に臨むこと。

◎主な事業については、各計画表を作成し、所管の委員会において、計画表及び進捗状況を報告すること。

《決議案第1号》

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議し、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求め、決議しました。

《意見書案第1号》

台湾の国連専門機関及びCPTPP参加を積極的に支援するよう求める意見書

地球温暖化対策、全世界の警察相互連携及びCPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）に台湾が参加することは、その必要性や緊急性が高いため、一刻も早い台湾の国連気候変動枠組条約、国際刑事警察機構及びCPTPP参加を積極的に支援するよう、国へ強く要望しました。

《意見書案第2号》

国道10号線、県道113号線（中津豊前線）及び県道58号線（椎田勝山線）の4車線化の整備実現を求める意見書

県道113号線（中津豊前線）が国道10号線に合流するため、頻繁に交通渋滞が発生しておりこの渋滞を解消するため、行橋市内から当市山田交差点間の国道10号線、県道113号線（中津豊前線）及び県道58号線（椎田勝山線）の4車線化について早期整備を、国・県へ強く要請しました。

《意見書案第3号》

安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るための意見書

新型コロナウイルス感染拡大は、経済活動や国民生活に深刻な影響を及ぼし、医療や社会保障・社会福祉体制の脆弱さを鮮明にした。

コロナ禍における教訓は、医療・介護・福祉をはじめとした社会保障拡充の重要性である。国民のいのちと健康、暮らしを守り、新たなウイルス感染症や大規模災害などの事態に備えることが喫緊の課題である。国民が安心して暮らせる社会実現のため、国へ強く要請しました。

令和4年3月定例会 議案審議結果

〔○〕…賛成 「●」…反対 「議長」…議長職のため表決に参加しない 「除斥」…議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案番号	議案等の名称	審議結果	梅丸 晃	村上 勝二	為藤 直美	内丸 伸一	秋成 英人	郡司掛 八千代	黒江 哲文	平田 精一	福井 昌文	鎌田 晃二	岡本 清靖	尾澤 満治	爪丸 裕和	賛成	反対
議案第2号	豊前市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第3号	豊前市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第4号	豊前市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	11	1
議案第5号	豊前市消防団条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第6号	豊前市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第7号	豊前市資源ごみ等の持ち去り防止に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第8号	指定管理者の指定について（豊前市老人福祉センター）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第9号	辺地総合整備計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第10号	令和3年度豊前市一般会計補正予算（第12号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第11号	令和3年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第12号	令和4年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	11	1
議案第13号	令和4年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第14号	令和4年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第15号	令和4年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第16号	令和4年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第17号	令和4年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第18号	令和4年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第19号	令和4年度豊前市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第20号	令和4年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第21号	令和4年度豊前市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
決議案第1号	ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
意見書案第1号	台湾の国連専門機関及びCPTPP参加を積極的に支援するよう求める意見書について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	11	1
意見書案第2号	国道10号線、県道113号線（中津豊前線）及び県道58号線（椎田勝山線）の4車線化の整備実現を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
意見書案第3号	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るための意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
同意案第1号	豊前市監査委員の選任について	同意	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	11	0



議長
尾澤 満治



副議長
郡司掛 八千代

議会からのお知らせ

議事運営上

議長・副議長は、原則として一般質問を行いません。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成会』の一般質問



福井 昌文



鎌田 晃二



平田 精一



秋成 英人



内丸 伸一

黒江 哲文

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
※ 文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。
詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

【質問項目】

(秋成英人議員)

① 带状疱疹のワクチン

② 総合計画の策定

(福井昌文議員)

③ 市民サービス

(内丸伸一議員)

④ 市政全般

(平田精一議員)

⑤ 豊前市の諸問題

(黒江哲文議員)

⑥ 市政運営の方向性と市民対応業務

(鎌田晃二議員)

⑦ 豊前市の諸問題

市政全般について

内丸議員 以前の一般質問で質問し、12月議会でも対応を了承した生理の貧困について、どのような対応を行っているのか。

総務課長 12月議会後、備蓄している生理用品の一部を、既に小・中学校に渡しており、必要に応じて配布をしていたり、同様に福祉の関係も、生活困窮で生理用品を必要とする方に提供できるよう、福祉課、社会福祉協議会とも連携をして、既に体制を整えている。

内丸議員 生理の貧困はナイーブな問題であり、現場でしっかり対応をお願いしたい。

次に防災教育に関して、中学生の防災意識の向上を図る取り組みの一つに、防災小説というのがある。防災小説とは、自身が災害に遭遇することを自分のこととして考えることを目指した教材で、中学生以上を対象としている。およそ1カ月後の特定の日時に大地震が発生したと想

定し、自分を主人公とした物語を800字程度でつづる。そのとき自分は何をしているのか、家族はどこで何をしているか、自分はどうな気持ちになるか、ま

ちの様子はどうかなど、想像し、まだ起きていない未来の地震を、もう起きたものとして描く。唯一のルールは、希望を持って物語を終えることであり、これまでの研究で、生徒自身に様々な変化をもたらすことが明らかになり、防災意識、行動が変わる生徒や自己表現への意欲が向上する生徒もいる。また、小説

ができあがった後に、他のクラスメートがつづいたものを読む、あるいは聞くことも非常に効果的で、自分が想像したこととは全く別のシナリオに触れることで、新たな気づき、発見につながるというものである。防災小説は、現在全国各地の学校で活用されているが、豊前市でも取り入れてはどうか。

学校教育課長 災害は、いつでも誰にでも起こり得ることであり、防災小説は、災害に備え、災害に遭遇した

らどう行動するのかなど、災害を自分の問題として捉えて考えるよい方法であり、今後、研究をしていきたい。

内丸議員 小学生には、消防署や消防団の出前事業、中学生には防災小説を取り入れることで、防災意識の高い児童・生徒を育てることが大切だと思うので、ぜひ取り組んでいただきたい。

市長 小説を書くためにイメージトレーニングをする。自分の中でどういうイメージなのか、それから新たな情報、科学的な知識、数学なども勉強できるので

はないか、多方面に教育効果が出るのではないかと、そういう意味で、非常に有意義なものではないかという認識を持たしていただきたい。

内丸議員 ぜひ、学校で取り組んでいただきたい。

豊前市の諸問題について

平田議員 地域づくり協議会について、お伺いする。現在、学校の統廃合が決まり、地域の象徴的存在がなくなることで、地域の活性化を図るうえで地域づくり協議会がますます重要視されてくると思う。現在の進捗状況はどうなっているのか。

生涯学習課長 11地区のうち、地域づくり協議会を設立した地区が10地区、今後5年間の地域の活動の方針を示した地域づくり計画書を作成した地区は7地区。計画書作成中が3地区である。また1地区が協議会設立の準備を行っている。

平田議員 今から立ち上げる地域もあるようですが、正直言って、地域づくり協議会を何のために立ち上げ、どのような活動をやっていくのか、地域住民に十分伝わっているのか。

生涯学習課長 まずは協議会の活動を通じて、地域住民に地域づくりに興味を持っていただき、その後、活動に参加・協力していた

だくことで周知を図っているが、コロナ禍で協議会の活動が停滞し、地域づくりそのものが地域住民に周知できていない地区もある。また、市民協働のまちづくりについて、地域住民の理解・周知を深めるため、担当職員が区長会等の会合に出席し、地域づくりのこ

とや協議会の活動について説明を行い、新たに代表者となった方々に理解と協力をお願いしている。また、団体等の役員・役職を退いた方にも引き続き協議会で活動していただくよう、お願いしているところである。

平田議員 自分も委員として参加しているが、区長が代わると、何のためにやるのか、何をやっていいかわからないということになる。もちろんこの地域を元気にするという意味は分かっているが、どう活動していいかわからない、なかなか心の中に入っていない。地域づくり協議会の役員構成も区長など、いわゆる活動をやっている責任者を招集してやってい

る。みんなが本当に理解してやってもらわないと、負担はその人たちに。本

当に一番大変なのが、人集めである。それを同じようなメンバーにお願いすると、段々疲れてくる。難しい問題と思うが、まずやってみるということが大事である。この前の会合で初めて知ったが、予算を含めた1年間の計画を立てなくてはならない。立ち上げ時に、自分たちで考えることになれば、尻込みする人が多く出ると思う。そこで、先進地を視察し、どういった活動をやっているか実際に目で見て、体験をすることが一番重要だと思いが、その点いかがか。

生涯学習課長 各地域づくり協議会で、そのような話があれば、私が連絡調整をして、視察研修等を企画したい。



市政運営の方向性と市民対応業務について

黒江議員 市民対応業務について、財源が厳しくても市民サービスが低下すれば、満足度の低下、イコール市長の信頼度の低下ということにもつながりかねない。また、財源が厳しいからこそ、市民満足度向上のため、市民対応業務をより強化することが重要だと思う。市民対応業務として、すぐやる課などの設置を求めてきたが、その進捗状況は。

総務課長 生活環境課への市民相談窓口の設置、市民課への総合窓口、あるいはお悔やみ相談コーナー設置等に取り組んできたところである。

黒江議員 すぐやる課と市民の困りごとに対応するところについては、視点が違うと思う。市民対応業務の観点から、市民の困りごとについて寄せられた声では、アナグマが家で5匹子どもを産んだ、家の中に入った、どうにかならぬいか。ハチの巣ができて、近所から苦情が来た。このようなき、市はどのよう

に対応しているのか。
生活環境課長 アナグマ等の動物に関しては、動物の愛護及び管理に関する法律で、殺傷することはできない。以前は箱わなを貸すこともあったようだが、箱わな自体が狩猟免許を要し、野生の動物で感染症等の危険があるため、対応できる業者を案内している。ハチの巣も同様に、業者を案内している。

黒江議員 業者を紹介するということであるが、このようなことに対応するに当たっては、政策としてやることは可能か。

生活環境課長 法的な規制があり、市民あるいは資格を持たない市職員が対応するのは不適切である。

黒江議員 できることはやってやろうという気持ちが必要だと思う。次に、コロナ禍で火葬場に人数制限があると聞いたが、どのような制限なのか。

生活環境課長 緊急事態宣言中は、火葬場の来場に関し、遺族を含め10人以内でお願いした。最後のお別

れになるような際に遺族の方に制限をかけなければいけないというのは心苦しいことだが、感染を防ぐという観点から御理解いただきたい。

黒江議員 こういうところをどう捉えるか。いろんなやり方があるのではないかと、こうしたら市民に対応できるのではないかと。問題が生じたとき、担当課任せでなく、どうしていくのか、市民対応業務として考えていただきたい。

市長 関係機関に自前のルールでできるかどうか確認した上で、その家族の状況なども含め、どうやったらできるのか考えていきたい。

黒江議員 現在の市民対応業務の窓口は生活環境課であるが、生活環境課は、空き家バンク、バス事業、し尿、清掃と事業を詰め込んでおり、市民対応業務がまともにできるか疑問に思う。職員には、市民目線で、国や前例よりも、市民が暮らしやすくするために何が必要か、試行錯誤する姿勢を持っていただきたい。そのためにも全庁一丸となって市民対応業務に努めていただきたい。

豊前市の諸問題について

鎌田議員 みんなが優しい、みんなに優しい豊前市の実現には、LGBT等、性的マイノリティ当事者に対する社会的な理解を進める必要がある。豊前市において、この性的マイノリティに関する支援事業や取り組みについて、お聞きしたい。

人権男女共同参画室長 性的マイノリティと称される方々は、偏見や差別、社会制度の対象外となるなど、日常生活において悩みを抱えている。市の施策としては、セミナーの開催や公共施設へのパンフレット設置、啓発イベント等に市長のメッセージ掲載などを行っている。

鎌田議員 こういった事業は、当事者や家族への直接的な支援事業と地域や社会と連携をする多様性を認める環境づくりの2点が柱になる。直接的な支援としては、パートナーシップ宣誓制度の導入、専門相談電話の設置、交流事業の実施や災害時の配慮といったものになる。また、環境

づくりとしては、講演会等の開催や様々な情報発信、企業の取り組み等の可視化や学校教育での取り組みといった内容になる。そこでパートナーシップ宣誓制度の導入について聞きたい。パートナーシップ宣誓制度とは、一方または双方が性的マイノリティである

方々が互いに人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約束するパートナーシップ宣誓を行い、二人の関係を証明するパートナーシップ宣誓書の受領証を交付する制度であり、メリットとしては、各種サービスの享受や一部生命保険の受取人指定、病院での面会説明、手術の同意といったものがある。福岡県は4月1日から宣誓制度をスタートし、市町村や民間企業にもサービスの提供を働きかけるこのことであるが、本市は宣誓を検討するのをお聞きしたい。

人権男女共同参画室長 前向きに検討していきたいと思う。まずは市民の理解

が得られるよう、今後も様々な境遇にある市民の誰もが尊重される地域づくりのために、啓発事業に力を入れていきたい。

鎌田議員 検討をお願いしたい。また、専門電話の設置など、声を上げづらいという方へ、やさしい対応もお願いしたい。次に、災害時における配慮としては、どういったことが考えられるか。

総務課長 現在、災害時の対応としては、特に性的マイノリティと称される方々について制限がかかるような運用・運営になっていないが、偏見や差別が懸念されるため、市民の理解を進めることが重要と認識しており、様々な意見を参考に必要な配慮を講じた。

鎌田議員 自治体によっては、地域防災計画への追記やプライバシーの配慮等を行っている所もあるので、検討していただきたい。また、先進地では映画の上映や企業の事業種研修会の実施など、性的マイノリティをテーマにした様々な施策が実施されている。こういったことも含めてしっかりと対応していただきたい。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『無党派議員』の一般質問

【質問項目】

(梅丸晃議員)

- ① アドベンチャーツーリズムの取組み
- ② 「やまうちの家」を
まちやど・分散型ホテルの活用を
- ③ 歯科健診の受診機会普及
- ④ お金の教育の取組み
- ⑤ 豊前茶の取組み

【質問項目】

(村上勝二議員)

- ① 「ロシアのウクライナ侵略反対」の一点での国際社会の団結を求めることについて、市長の見解は
- ② 新型コロナウイルス対応―全国知事会の「緊急提言」に基づく対応の具体化
- ③ ジェンダー視点をあらゆる政策・計画に
- ④ 小中再編にともなうまちづくりと「地域づくり協議会」の発展方向、今後のあり方

【質問項目】

(為藤直美議員)

- ① 小中学校の再編
- ② 地域コミュニティと未来の町づくり

【質問項目】

(岡本清靖議員)

- ① 豊前市の将来像

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

歯科健診の受診機会普及について



梅丸 晃

科健診の場を提供していただきたい。

次に、市町村主催の成人歯科健診を行っている自治体が全国にあり、京築管内では行橋市が取り組んでいる。メリットとして、①各自自治体で違うがワンコインで値段が手ごろである。②歯医者を気軽に受診できるきっかけになる。③早期発見・早期対処が可能になる。④自分にあつた歯医者を見付けるチャンスになる。などがあるが、健康増進の観点より、豊前市も取り組んでみてはと考えるが、いかがか。

健康長寿推進課長 特定健診日に合わせて、歯科健診を実施するには歯科医師の協力が必要になる。今後、豊前・築上歯科医師会と協議をしたいと考えている。

梅丸議員 ぜひ、協議して、特定健診の会場で歯

年齢人口の工場勤務等、生活リズムが不規則な方へ口腔ケアのきっかけとなり、予防歯科、健康増進につながると思うが執行部の考えを伺いたい。

健康長寿推進課長 歯科医院での個別で歯科健診を受診できる体制づくり、若い世代の方も受診できるように、商工会議所等を通じて、企業の歯科健診の啓発も行いたいと考えている。

梅丸議員 人生100年時代と言われる今、従業員の方がパフォーマンス高く元気に働き続けていくために歯科健診に取り組めば産業界にもメリットがある。市民の健康増進、健康長寿推進のため、歯科医師会と医師会、そして会議所等を含めた産業界との協議の場を持ち、歯科健診普及の機会提供をお願いする。



梅丸議員 産業界の歯科健診の実施について、生産

小中学校の再編について



為藤 直美

明会へ行ったと思うが、そちらで出た意見等を伺いたい。

教育部長 横武では、今回の計画は2段階になっているが、一度に1校にしたらどうか、また、横武を合岩小学校区にという意見があつた。三毛門では、やはり、吉富中学校区の問題が多くあつた。

為藤議員 多くの意見が出され、市長の言葉に、今後も丁寧な説明に努めるという言葉があつた。いつまでに意見を集約・回答し、いつから計画策定に入るかお尋ねする。

教育部長 基本計画を来年度に向けて作成しているところで、令和5年の新年度予算、新しい学校の予算を第6次総合計画に乗せて承認をいただき決定と考えている。また、校区の問題が、吉富・三毛門地区にあるので、住民の意見を聞き、中学校組合と両市町がスムーズにいくように進めていきたいと考えている。

為藤議員 今後も地域に寄り添い丁寧な説明をお願いする。多くの会場で吉富中学校区について話が

出たが、大きな問題は、大分県の高校に行ける枠があること。これは大きな利点である。学校再編により1つの中学校になるので、ぜひ、大分県への進学が可能となるようお願いする。

教育部長 すでに、県の教育委員会に県外枠という考えで、話をしている。今のところは、難しい課題だと思っている。

為藤議員 空き校舎の問題は次の段階になるが、豊前市の考えを市長に伺いたい。

市長 今後は地域の皆さんと協議しながら丁寧に説明していきたいと思つている。

為藤議員 人口減少による学校再編は、多くの小学校で課題や不安がある。是非、ピンチをチャンスに変えて、学校再編と今後のまちづくり、これを共に頑張りたいと我々も思っている。ので、皆さんで力を合わせてこれ乗り越えていきたいと思つている。

ジェンダー視点をあらゆる政策・計画に



村上 勝二

村上議員 ジェンダー平等を綱領に掲げる日本共産党として、多様なそれぞれの人が、その人らしく生きていくことが大事にされるジェンダー平等社会の実現を目指して質問する。今月8日に国際女性デーを迎えたが、ウクライナ戦火で多くの女性や子どもたちの犠牲と悲惨な光景が広がっており、全世界でプーチン政権を包囲する多くの女性や諸団体が立ち上がっている。世界銀行が実施している男女格差調査では、日本は昨年と比べ順位が急降下し、女性の法的平等の改善が求められている。さらには世界不平等研究所の調査結果では、日本の女性は労働で得た収入に占める男女比率が主要7カ国で最低との

指摘もされている。こうした状況の中、近年コロナ危機の長期化で深刻化する女性の暮らしの貧困が可視化され、女性が抱える諸問題についての対策を求める声と運動が政治を動かしている。平和と人権が真に尊重される平等な社会の実現は、SDGsの項目でもあり、住みやすい元気の出るまち、づくりに欠かせないと思うが、市長の認識は。

市長 誰もが幸せを求め、幸せになれる地域社会、国が望ましい在り方であり、誰もが可能性を発揮できる社会を実現するため、皆で協調し合いながら、安心して誰かが幸せになれる豊前市を目指していかねればと考えている。

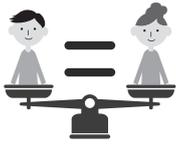
村上議員 国は社会のあらゆる分野において2020年までに指導的地位に女性が占める割合を、30%になるよう推進しているが、豊前市の現状、市民や事業所等に対する啓

発・情報提供、教育の推進はどうなっているか。

人権男女共同参画室長

豊前市の審議会等の女性登用は、30.6%であり、啓発については、講座や研修会の開催、市報やホームページ等による情報提供、児童・生徒へ作文募集等を行っている。

村上議員 世界では、意思決定や計画立案の場における女性の参加が推進されているが、日本は取り残されていると指摘されている。また、出産退職や女性に多い職種で賃金が抑えられていることにより、生涯賃金の男女の差は1億円以上と言われている。こうした性的役割分担や家父長制、ハラスメント問題など、課題は多岐にわたっており、今後も大いに議論をすべきである。ジェンダー主流化は国連の世界女性会議で強調されており、全ての人の尊厳を守れる社会を共に進めていきたいと思う。



豊前市の将来像について



岡本 清靖

岡本議員 豊前市は、山から海まで一次産業が盛んなまちである。観光、文化、歴史そして二次産業を守つていかなければならないこと、それを次世代へつなぐことが私たちの使命だと思っている。まず、豊前市に観光で来られて、景観がきれいと言われる農村風景が大事であると思うが、市内で田畑が荒廃している地域があるのか、現地の状況等はこのように把握しているのか、お尋ねする。

農業委員会事務局長 1年に1回、農業委員が耕作放棄地の現地確認を行っているが、角田・山田地区の山間部に多く見られる。耕作放棄地になった農地は所有者の意向確認を行い、作れそうな農地について

は、新たな作り手探しなどを行っている。

岡本議員 少子高齢化により農業を継ぐ人がいなくなるのが重要な課題で、地域で集約的農業をする人を探すのが一番だと思う。できるだけ荒廃をなくすことや、地域の実情に合った景観のよい田畑にしてもらうことが私の願いである。そこで、景観農業振興地域についてだが、どこの地域なのかお聞きする。

農林水産課長 市は求普提地区景観農業振興地域の整備計画を策定していて、景観の重点地区として鳥井畑・産家など求普提山の麓周辺が指定されている。

岡本議員 景観地域を保全するために、外からの担い手農業ではなく、地域に営農組織を作つてその地域で守っていくという状態を確立しないとだんだんと廃れていくと思う。またそれに合った機械化も必要である。棚田を守らな

ければいけない、農地が荒れないようにするために行政として早く手を打つてもらいたい、いかがか。

農林水産課長 求普提地区において組織的に取り組んでいることは把握している。同地区の棚田は、景観条例の重点地区に指定され大規模な農地の集約や農業排水の設置、高収益作物の栽培等ができない。限られた環境でしか農業ができないため収益が十分に見込めず担い手等も減っている状況である。

岡本議員 地域の方々も一生懸命やっているが限度がある。行政がいろいろな知恵を出して、これからの農業振興を考えてもらいたい。



第14回新型コロナウイルス対策特別委員会の経過報告

特別委員会は、2月14日に開催され、執行部より、感染状況・新型コロナウイルスワクチン接種・地方創生臨時交付金事業の現状について説明がありました。また委員からもいろいろな意見がありました。主なものは以下のとおりです。

◎新型コロナウイルスワクチン3回目接種について(豊前市実施)

- 対象者 18歳以上で、新型コロナウイルスワクチンを2回目の接種を終了された方
- 使用するワクチン ファイザー製及びモデルナ製(交互接種も可能)
- 接種開始時期 ①医療従事者…1月8日～
②高齢者施設等の入所者及び従事者等…2月～
③保育士、教師等のエッセンシャルワーカー…2月26日
④75歳以上の高齢者…3月3日～
⑤74歳以下…順次実施

※65歳以上の方については、接種日を市の方であらかじめ指定。

64歳以下の方については、接種日時をウェブやコールセンターにて予約。

◎新型コロナワクチン接種率

(2月9日現在)

豊前市	1回目	2回目
75歳以上	95.23%	94.65%
65～74歳	94.43%	94.27%
50～64歳	91.64%	91.46%
12～49歳	80.34%	79.79%
合計	88.38%	87.97%



- ワクチンを打っていない方の対応はどうなっているのか。
- 70歳未満の感染者が多い。4月、5月になると連休もあり、またコロナの感染者が増えてくると思う。若い方への3回目接種を早めをお願いします。
- マイナンバーカードはポイントが付くことで普及してきている。ワクチン接種証明書がこのカードで情報共有できるのか。

企業誘致特別委員会の経過報告

企業誘致特別委員会は、市政活性化に向けて、企業誘致を促進するものです。

前回報告以降に開催された委員会の内容は、以下のとおりです。

第7回(1月21日開催)

企業誘致について、前回までの課題や問題点について、現状報告を執行部から受けました。

第8回(3月2日開催)

企業誘致に関する事業の進捗状況、福岡県庁訪問及び宇島駅前開発について執行部から説明を受け、委員で議論を行いました。また、委員より以前から出されていた宇島駅前開発、住環境の整備及び都市計画道路の建設について、以下2点を執行部に申し入れしました。

- ◎JR宇島駅舎と駐車場については、観光協会と行政がしっかり連携して明確な計画を策定すること。
- ◎企業誘致・宇島久路土線・住宅整備に関する事業については、福岡県と連携を密にし、積極的に進めること。また、進展があった場合は当委員会に報告すること。

常任委員会の構成が変わりました

常任委員会等の委員の選任、新しい議会の構成が決まりました。

常任委員会構成

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会 (7人)

- ◎ 黒江 哲文
- 平田 精一
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 為藤 直美
- 内丸 伸一
- 岡本 清靖

文教厚生委員会 (7人)

- ◎ 為藤 直美
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 秋成 英人
- 郡司掛 八千代
- 鎌田 晃二
- 尾澤 満治

産業建設委員会 (7人)

- ◎ 秋成 英人
- 福井 昌文
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 内丸 伸一
- 郡司掛 八千代
- 爪丸 裕和

予算決算委員会 (11人)

- | | |
|---------|-------|
| ◎ 福井 昌文 | 平田 精一 |
| ○ 村上 勝二 | 鎌田 晃二 |
| 為藤 直美 | 岡本 清靖 |
| 内丸 伸一 | 爪丸 裕和 |
| 秋成 英人 | |
| 郡司掛 八千代 | |
| 黒江 哲文 | |

議会運営委員会 (6人)

- ◎ 岡本 清靖
- 為藤 直美
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 黒江 哲文
- 鎌田 晃二

議会選出監査委員 (1人)

- 梅丸 晃

編集後記

定例市議会を目前にした2月24日、ロシアは国連憲章を踏みにじりウクライナを侵略し、無差別攻撃を続け、多くの犠牲者と400万人を超える避難民を生む凄惨な状況が広がっている。3月11日、非核・恒久平和宣言都市である豊前の市議会は「ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める」決議を採択した。この議会だよりが市民の皆さんの手元に届くころには戦争が終結していることを願わずにいられない。

新型コロナウイルスの第7波も不安視されている状況ではありますが、小中学校再編計画と地域づくり、第1次産業の振興・育成、交流人口を拡大するため企業誘致を含めたまちづくり、安心して子育てができる福祉のまちづくり、ジェンダー平等推進など本格的な議論を市民とともに深めていきたい。

村上 勝二

次回の定例市議会は
6月です

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止のため、傍聴については、状況によりご遠慮いただく場合がありますので、詳しくは議会事務局へお問合せください。

本会議については、インターネット中継しております。

豊前市議会 検索

編集 編集委員会
委員長：梅丸晃
副委員長：為藤直美
委員：村上勝二 郡司掛八千代 秋成英人

印刷 築上印刷有限公司